

道内関係省庁9機関が海難防止連携を確認

平成26年1月30日に札幌市内において、北海道地区関係省庁海難防止連絡会議が開催されました。

本会議は、北海道地区における海難防止に関する各省庁が実施している各種施策について、省庁間の連携を強化し、より効果的な海難防止に資することを目的として設立したもので、今回で3回目の開催となります。

今回の会議では、「簡易型AISの普及促進」や、「漁船、漁船員の事故防止対策」等、各テーマに沿った意見交換や活発な議論が交わされ、海難隻数減に向け、北海道における今後の海難防止について各省庁とも連携を深めていくことが確認されました。

【参加機関】

北海道総合通信局、北海道漁業調整事務所、北海道開発局、北海道運輸局、函館地方海難審判所、札幌管区气象台、運輸安全委員会事務局函館事務所、北海道水産林務部、第一管区海上保安本部(事務局)



第一管区海上保安本部交通部長の挨拶



会議での意見交換状況

AISメッセージの確認を！！

第一管区海上保安本部小樽船舶通航信号所では、北海道周辺海域を航行するAIS搭載船舶に対し、昨年1年間で約180,000回のAISメッセージによる情報を提供しました。

**航行安全や海難防止に役立つ情報です。
AIS情報受信の合図が鳴ったら、ぜひ、確認をお願いします。**

<参考> AISメッセージの一例 (注:AISメッセージは英文で送信されます。)

<HOKKAIDO>THE ADVISORY FOR PREVENTING DRAGGING ANCHOR HAS BEEN ISSUED AT 12TH 0330JST FROM CAPTAIN OF OTARU PORT. TAKE CARE OF YOUR ANCHOR

(小樽港長から日本時12日3時30分、走錨注意情報が発出されました。注意して下さい!)

<HOKKAIDO WEATHER>AT 10:25 ERIMOMISAKI WNW 13M/S 1010HPA HEIGHT 1.5M, TOMAKOMAI N 5M/S

(10時25分現在、襟裳岬の気象状況は、西北西の風13m 気圧1010hpa 波高1.5m 苫小牧の気象状況は、北の風5m)

お問い合わせは **第一管区海上保安本部交通部**

電話 0134-27-0118 (内線2615, 2616)

MICSホームページ <http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/mics/>



海難隻数及び海難による死者・
行方不明者数 (速報値)

1月	5隻、2人
平成26年累計	//